

令和 7 年第 8 回行方市教育委員会定例会

○開催日時 令和 7 年 8 月 25 日(月) 午前 8 時 55 分～午前 10 時 36 分

○開催場所 行方市役所 北浦庁舎 2 階 第 2 会議室

○出席委員	教育長	柏葉 伸一郎
	委 員	大崎 あい子
	委 員	明石 延之
	委 員	小野口 和章

○事務局出席者	教育部長	大野 秀喜
	学校教育課長	森作 保繁
	生涯学習課長	大場 正浩
	スポーツ推進室長	鈴木 喜政
	学校教育課指導室長	石川 英樹
	学校教育課課長補佐	六笠 優子

【日程第 1】 議事録署名委員の指名

【日程第 2】

公 開 議案第 35 号 行方市立学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則について

議案第 36 号 行方市小規模災害被災児童・生徒に対する学用品給与要綱の一部を改正する告示について

(学校教育課)

【日程第 3】 教育委員会事務委任規則第 2 条各号以外の報告

非公開 報告番号 1 就学援助費支給児童生徒の認定について (学校教育課)

非公開 報告番号 2 区域外就学児童生徒の認定について (学校教育課)

非公開 報告番号 3 就学児童生徒の指定校変更について (学校教育課)

非公開 報告番号 4 教育支援センター入室承諾について (学校教育課)

非公開	報告番号 5	不登校児童生徒について	(指導室)
非公開	報告番号 6	いじめについて	(指導室)
非公開	報告番号 7	行方市立小中学校教職員の働き方改革について	(指導室)
公開	報告番号 8	教育委員会重点事業年間管理表について	(指導室)
			(学校教育課)
			(生涯学習課)
			(スポーツ推進室)
公開	報告番号 9	その他	

【日程第 4】 その他

- (1) 次回教育委員会定例会の開催について
- (2) その他

○議 事 録

開 会

教育長から開会の宣言がなされました。

【日程第 1】 議事録署名委員の指名

（教育長） 行方市教育委員会会議規則第 14 条第 2 項の規定により，議事録署名委員に小野口委員を指名します。

【日程第 2】

≪公 開≫

議案第 35 号 行方市立学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則について

（事務局） 議案朗読

（学校教育課長） 資料に基づき，議案説明

※議案第 35 号については，原案のとおり可決されました。

議案第 36 号 行方市小規模災害被災児童・生徒に対する学用品給与要綱の一部を改正する告示について

（事務局） 議案朗読

（学校教育課長） 資料に基づき，議案説明

※議案第 36 号については，原案のとおり可決されました。

【日程第 3】 教育委員会事務委任規則第 2 条各号以外の報告

≪非公開≫

報告番号 1 就学援助費支給児童生徒の認定について

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

≪非公開≫

報告番号2 区域外就学児童生徒の認定について

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

≪非公開≫

報告番号3 就学児童生徒の指定校変更について

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

≪非公開≫

報告番号4 教育支援センター入室承諾について

(指導室長) 資料に基づき、報告説明

≪非公開≫

報告番号5 不登校児童生徒について

(指導室長) 資料に基づき、報告説明

≪非公開≫

報告番号6 いじめについて

(指導室長) 資料に基づき、報告説明

○主な発言

発 言 者	発 言 内 容
小野口委員	学校でのいじめの対応ばかりではなく、教育委員会としての考え方について、子供の不登校などに繋がってくると思いますので、説明をいただければと思います。
石川室長	今までは3ヶ月経ったらいじめの解消をしていたところを、特別に支援が必要なお子さんや小学校の小さいお子さんでは、先生方も安易にいじめの解消をせず認知を続

大崎委員 石川室長	け、粘り強く対応しています。 いじめを小さいところから認知し、その後の経過を見て問題がないように思える場合でも、お子さんの特性というところから見ると、安易ないじめの解消はできないなというところが現状です。 いじめを認知したことに対する取組みを教えていただきたい。 認知に関するところでは、担任がそのまま抱えて対応するのではなく、学校として取り組むことが大切になります。いじめを小さいところから認知することで、重大事態にまで至らないようにするというところが一つで、重大事態にしないようにするという危機感を持つことが子供たちを救うことにも繋がります。 また、各学校でいじめについてのアンケートを毎月実施しています。アンケートの取り方を変えるなど工夫し、アンケートだけに頼ることがないよう、普段の生活でいじめの定義をきちんと理解して学年に上げて、それを学校に上げてと組織的に対応しています。不登校も含めた会議を週１回行っている学校もあれば、学校全体として月１回は校長を含めた会議で対応しています。
----------------------	--

≪非公開≫

報告番号７ 行方市立小中学校教職員の働き方改革について

(指導室長) 資料に基づき、報告説明

○主な発言

発 言 者	発 言 内 容
小野口委員 柏葉教育長 大崎委員	教職員の時間外勤務については、教育委員会が示しているような道筋で徐々に減っていくような傾向もあり、それはそれでよいのかなと思います。 ２学期制の有無についてですが、徐々に２学期制に変わってきて、そのときそのときに応じて２学期制の意義というものが変わってきているような気がします。慎重に検討して、先生方、子供たちにとって２学期制が魅力的なものになってくるならば問題ありませんが、２学期制も３学期制もそこまで変わりはなく、行方市はＩＴ化が進んで事務的作業が軽減されているということになっているのであれば、そういうことでの議論を少しずつしていく必要があるのかなと思います。 それぞれの学校の校長先生方が自校の職員の意見をよく聞いていただき、教育委員会の方から一方的にではなく、このまま３学期制でいくのか、２学期制に移行したいのか、日々子供たちと接して職員とともに生活している学校の考え方が大事なのかなと考えます。校長先生方が先生方と向き合って精査した上でご意見をいただいて、その上で２学期制に移行するのであれば移行したいと考えておりますし、検討した結果、このまま３学期制がよいのであれば３学期制で継続してまいります。 職員の意見交換をするという過程が大事だと思います。

明石委員	保護者、子供それから教師の3方がそれぞれ良いというところに落とし込まなければならぬと思います。それぞれ大なり小なりの負荷はあり、楽をするということだけを旗印に掲げてしまったのでは改革ではないかなと思います。何を良しとしていくのかというその将来性、方向性を見つめて進めなければならぬと感じました。 夏季休業中に限定の時間差出勤について実情、有効であった点それから課題というものが見えたら現時点でわかる範囲でお話いただければと思います。また、猛暑の中での部活動の実際の活動をお聞かせいただきたい。
石川室長	時間差出勤は活用していただいています。中学校の部活動と併せてのお話ですが、夏休みの部活動は1日2時間以内と決められています。朝7時から始まり9時で終わるというように、涼しいあいだに活動して帰るという状況です。よって、時間差出勤と部活動の涼しいうちの時間に実施ということも有効に活用できています。小学校でも意外と活用してくださっている先生が多く、来年はもう少し増えるのかなという感触はあります。
明石委員	子供たちの登下校の時間が変わったことでの、ご家庭でのそれに応じた支援体制についても理解してもらえるとよいと思います。登下校中の安全確保についても、十分指導していかなければならないことなのかなと思います。

＜公 開＞

報告番号8 教育委員会重点事業年間管理表について

（指導室長） 資料に基づき、報告説明

（学校教育課長） 資料に基づき、報告説明

（生涯学習課長） 資料に基づき、報告説明

（スポーツ推進室長） 資料に基づき、報告説明

○主な発言

発 言 者	発 言 内 容
小野口委員	猛暑の中、夏休み期間中のスポーツのあり方というものを、本気で考えていかなければいけない時期なのかなと思います。部活動ばかりがクローズアップされていますが、それよりも大会の方が問題ではないかというのが私の認識です。競技団体も含めて、夏休みの大会の自粛であったり、事故になる前に予防的にやっていくことを行方市だけの問題ではありませんが、今後、検討の場を少しずつ設けていただければありがたいと思ひまして提案します。
大崎委員	いきいきキャンプは参加者も多く、素晴らしい企画だと思います。アンケート結果を見ても、ほとんどの子供たちがプラス評価をしてありますし、さまざまな体験をし

柏葉教育長	たり他の小学校から集まった仲間と一緒に活動をするという社会性を培う機会はいいなと思いました。ぜひ広報でPRしていただきたいです。 活動を支えている高校生会はどのようなメンバーがいるのか、またキャンプへの参加者の特徴があればそれも重ねてお話していただければと思います。 高校生会は麻生高校、玉造工業高校あるいは通信制の高校というように住所が行方市内ではなくても市内の高校に通っていれば入会していただけます。キャンプの参加者は小学校4年生から6年生です。宿泊を伴うため、今回は高校生会のOBの方に声をかけたら協力してくれました。
大場課長 明石委員	年間2回広報誌【かけはし】を発行しており、そちらに掲載しております。 教育委員会のホームページがだいぶ改善されたと思います。タイムリーな情報を提供することで、市教育委員会としての姿勢が示され、市民の意識の高揚や参加意欲の向上に関わってくるのかなと思います。
森作課長	前回の定例会でご指摘いただき、すぐに改善に取りかかりました。私個人的には不十分で、紹介したいこともございますが、最低でも事業等が終了しているものは修正をしました。まだ不十分ですので引き続きすすめていきます。

≪公 開≫

報告番号9 その他

○主な発言

発 言 者	発 言 内 容
小野口委員	行方市公立幼稚園の適正な配置に関するアンケート調査は、かなり厳しい結果が出たのかなという感じがします。これから協議しながら進めていただければと思います。 また、幼稚園がどのような場所であるかを保護者に理解してもらいながら進めていったほうが良いのではないかと思います。

【日程第4】 その他

≪公 開≫

(1) 次回教育委員会定例会の開催について

(事務局) 次回教育委員会定例会の日程について説明

(教育長) 次回定例会については、9月25日に開催することとします。

≪公 開≫

(2) その他

閉 会

教育長から閉会宣言がなされました。